




## 安全上のご注意


このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用になる前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。  
本書は、お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

### 絵表示の例


  記号は「してはいけないこと」を意味しています。（左の例は分解改造禁止です）。

  記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。（左の例は感電注意です）。

 記号は「しなければいけないこと」を意味しています。（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）。


 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

#### ● 煙、臭い、などの発熱による異常に注意する

 煙が出ている、へんな臭いがする、発熱しているなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。


1. 延長ケーブルの電源プラグをコンセントから抜く。
2. お買い上げの販売店または㈱コール電機に連絡する。

#### ● ACアダプター テーブルタップに注意する

 ACアダプター テーブルタップは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となります。次のことは必ずお守りください。


- 必ず付属品を使用する
  - 電源は、AC100V(50/60Hz)のコンセントを使用する
  - テーブルタップでの使用電気製品は、500W以内にする
  - テーブルタップコンセントなど、1つのコンセントにいくつかの電気製品をつなぐという、いわゆるタコ足配線をしない
  - 重いものを乗せたり、加熱しない
  - 加工したり、無理に曲げない
  - ねじったり、引っ張ったりしない
  - 濡れた手でACアダプターやテーブルタッププラグ、コンセントに触れない
- 電源コードやプラグが傷んだらお買い上げの販売店または、㈱コール電機に連絡する

#### ● 落とさない、ぶつけない


 本機を落としたり、ぶついたりなど、破損したまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。

1. ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く。
2. お買い上げの販売店または㈱コール電機に連絡する。


#### ● 分解・改造はしない

 本機を分解・改造しないでください。感電・やけど・とうのけがをする原因となります。内部の点検・調整・修理はお買い上げの販売店または、㈱コール電機にご依頼ください。


#### ● 水、液体はさける

 水、液体、などが本機制御内部に入ると、火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。

1. ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く
2. お買い上げの販売店または㈱コール電機に連絡する

 本体フィルター部分に、水、液体が入った場合は、直ぐにACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて、乾いたタオル等で、水、液体を拭き取って下さい。放置すると、火災・感電の原因となります。

#### ● 袋をかぶらない、飲み込まない

 本機に入っていた袋をかぶったり、飲み込んだりしないでください。窒息の原因となります。特に小さなお子様のいる場合はご注意ください。

#### ● 不安定な場所に置かな



本機をぐらついた台の上や、傾いたところに置かないで下さい。バランスがくずれて倒れたりして、けがの原因となることがあります。じゅうたんの重なりやコードの挟みこみなどにも注意して下さい。

#### ● 火中に投入しない



本機を火中に投入しないでください。破裂による火災・けがの原因となります。

#### ● 電子レンジで加熱をしない



電子レンジで、付属品等の加熱をしないでください。材質に電子部品、金属が含まれているため、電子レンジで加熱すると発火や火傷の原因となります。



**注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物の損害のみの発生が想定される内容を示しています。

#### ● ACアダプター テーブルタップに注意する



電源コードは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。

- ストープ等の熱器具に近づけない
- ACアダプター テーブルタップのプラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない(必ずACアダプター、テーブルタッププラグを持って抜く)
- ACアダプター テーブルタップ等の、プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
- 休日などで長期間使用しないときは、ACアダプター テーブルタップのプラグをコンセントから抜く



- 使用後は、テーブルタップコンセント電源スイッチを切る
- ACアダプター テーブルタップ、プラグは年1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分にほこりがたまるように清掃する。

#### ● 本機上に乗らない



本機の上に乗ったり、揺らしたりしないでください。バランスがくずれて倒れたりして、けがの原因となることがあります。

#### ● 置き場所に注意する



本機を次のような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- 調理台のそばなど油煙が当たるような場所
- 暖房器具の近く、ホットカーペットの上など、本機が高温になる場所

#### ● コネクター一部への接続注意



本機コネクター部には、付属品以外のものを接続しないでください。火災、感電の原因となることがあります。

#### ● 高温注意



本機制御部の金属部分には触らないでください。高温になるため、やけどを、するおそれがあります。

#### ● ファンに注意



電源を入れたままファンにふれないで下さい。ファンが動くことがあり、けがをするおそれがあります。回っているファンに触れないで下さい、けがをするおそれがあります。

## ご使用上の注

本機を末ながにご愛用いただくために以下の点にご注意ください。

- 付属品に含まれている延長ケーブルに、機器をつなぐは、5A(500W)以内で使用して下さい。
- 湿気の多い場所、極端な高低温下での使用は避けてください。使用温度範囲は、10℃～35℃です。
- 本機にコーヒー、ジュースなどの飲物や花びんの水などをこぼさないでください。こぼした場合、乾いたタオル等で、速やかにふき取ってください。
- 本機内にクリップやピンなどを落とさないでください。
- 本機を分解しないでください。故障の原因になります。
- 本機を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 本機内ファンに指などを触れないでください。
- 本機制御部に指などを触れないでください。
- 本機が汚れたときは、乾いた布で拭くか、中性洗剤に浸して固くしぼった布で拭いてください。シンナーやベンジンなどの揮発性の液体を使わないでください。

## 異常処置

#### ● テーブルタップコンセント電源が入らない

テーブルタップ、コンセント電源スイッチランプが点灯しない。

お部屋の、コンセント、ブレーカーが落ちていませんか？  
落ちている場合は、コンセント、ブレーカーを入れ直して下さい。  
それでも、点灯しない！  
お部屋の、コンセントを替えて、テーブルタップ、コンセント電源スイッチをON、OFFして下さい。

それでも、点灯しない場合は、(株)コール電機にテーブルタップを注文して下さい。

お客様でご用意下さる場合は、テーブルタップを、付属品と同じ場所に乗せないで下さい。テーブルタップによっては、火災・感電の原因となります。

#### ● 制御BOXDC24V電源が入らない

テーブルタップ、コンセント電源スイッチランプが、点灯しているが、制御BOX表面、24V電源LED(右端 赤)がONしない！

テーブルタップ、コンセント電源スイッチランプが点灯していますか？  
点灯していない場合は、**テーブルタップ、コンセント電源が入らない**を参照下さい。  
点灯している場合は、AC電源アダプターの、ACプラグ、DCプラグを奥まで差込直して下さい。  
それでも、点灯しない！  
(株)コール電機に、修理依頼をして下さい。

#### ● 吸引しない（粉塵を吸わない）

制御BOX表面、LED赤、緑、黄色が全て点灯しているが、吸引しない！

BOX表面、吸引力ポリウム、が切りになっていませんか？

吸引ポリウムを時計方向に回して下さい。操作方法は、**操作説明、吸引力の操作**を参照下さい。

ポリウムが、時計方向それでも吸引しない！

ファンケーブルが抜けていませんか？

確認方法は、**接続と取付け方法、電源配線、最初にケーブルを配線**します。を参照し、ご確認下さい。抜けている場合は、つないで下さい。

それでも吸引しない！

吸引用ファンが取付いていますか？

確認方法は、**別紙ファンの取替え**を参照し、ご確認下さい。取付いていない場合は**別紙ファンの取替え**を参照し、取付けて下さい。

それでも吸引しない！

(株)コール電機に、修理依頼をして下さい。

#### ● 備品購入、修理依頼方法

電話

TEL 03-5497-6841

(担当者に申し出下さい)

ファクス

FAX 03-5497-6840

ホームページ

<http://call.o.oo7.jp>

(メールでのお問い合わせ)